

朝せり。建武二十二年(四十年)莎車(今の葉爾羌)王、龜茲王を攻殺し、其子則羅を龜茲王とす。後、莎車王、龜茲を分つて烏壘國を置き、駟韃を其王とせり。斯くて數歲國人、則羅及駟韃を殺して、王を匈奴に請ひ、龜茲の人、身毒なるものを王とし、是より龜茲、匈奴に屬す。永平六年(三十年)龜茲王建、疏勒王成を殺し、其の左候兜題を立て、王と爲す。漢爲めに班超を西域に遣す。超乃ち兜題を執へ、成の兄子忠を立つ。章帝の建初五年(八十一年)莎車、攻めて龜茲を降す。六年超、莎車を討ち、龜茲王尤多利を廢し、白霸を立て、王と爲せり。蓋し白氏の龜茲に王たる此に始まる。

魏の文帝黃初元年(紀元二年二百一十四年)來貢し、晋の武帝太康中(紀元二年二百八十年)子をして入侍せしむ。惠帝の朝(二百九十年代)王白山、焉耆王龍會に滅さる。國人羅雲、龍會を殺して自立す。東晋の孝武太元七年(三百一十二年)呂光、龜茲を伐つや、王白純迎へ戦ふ。光撃て之を平げ、純の弟震を立て、王と爲す。北魏の太平眞君九年(四百一十八年)萬慶歸、龜茲を討つ。梁の武帝普通二年(五百一十二年)王尼瑞摩珠那勝、入貢。周の武帝保定元年(五百六十二年)又入貢。隋の煬帝大業中(六百年代)王白蘇尼啞來貢。唐の高祖(六百年代)の世、王白蘇伐勃駝來朝し、會々病に罹りて死去す。子蘇伐疊、王位を襲ぐ。時に西突厥射匱可、汗を龜茲の北方三彌山